

指定管理施設評価 年間評価シート 令和7 年度評価 （ 令和8 年度実施）

1. 施設概要

施設名	三田市都市公園(有料公園施設8箇所)			施設分類	事業実施型
所在地	三田市ゆりのき台1丁目44番地（駒ヶ谷運動公園）他				
指定管理者	P&S三田コンソーシアム（代表：神姫バス株式会社）				
指定管理者所在地	姫路市西駅前町1番地			選定方法	公募
指定期間	令和5年4月1日 から 令和10年3月31日（ 5 年間）	主な 業務内容	・都市公園の行為の制限、許可及び禁止に関する事務 ・都市公園の利用の禁止または制限に関する業務 ・有料施設の利用料金の徴収、還付及び減額、免除に関する業務 ・有料施設の特別な施設等の設備の承認に関する業務		
利用料金制	採用				
施設所管課	都市整備部管理課			電話	079-559-5110

2. 指標

施設の設置目的	市の区域内に居住する者の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供すること				
管理運営における基本理念	市民の多様なニーズに応えるイベントを実施し、利用者の満足度の高い誰もが安心して利用できる施設を目指す				
評価指標（下記の指標を【増加】又は【減少】させる管理運営を実施）			R7年度	R6年度	R5年度
1 指定管理者が企画立案するイベント事業の実施事業回数	【増加】	(回)	120	123	104
2 イベント事業への満足度	【増加】	(%)	100	97	96

3. 管理運営状況

施設 利用状況	項目	詳細	現指定管理者 R7年度	現指定管理者 R6年度	現指定管理者 R5年度
	利用件数(件)【全体】	施設全体	51,642	49,040	52,685
	利用者数(人)【全体】	施設全体	489,550	472,140	508,828
	利用者数①(人)	駒ヶ谷運動公園	238,211	214,759	253,601
	利用者数②(人)	城山公園	137,533	142,193	129,223
	有料施設稼働率(%)	施設全体	35	35	35
	事業メニュー数(種類)	各種スポーツ教室等	16	19	16
	事業参加人数(人)		21,609	26,395	31,012
指定管理者 の収支状況	(単位：千円)	R7【計画】	R7【実績】	R6【実績】	R5【実績】
	収入	238,258	220,538	206,438	204,687
	指定管理料	113,300	121,399	114,886	113,300
	施設利用料金	92,428	86,481	75,791	83,921
	事業収入等（受講料その他）	32,530	12,658	15,761	7,466
	支出	224,124	234,616	227,238	197,427
	人件費	81,496	115,148	99,998	93,609
	光熱水費	35,985	42,494	32,144	29,175
	施設修繕費	5,462	7,393	5,569	4,415
	施設維持管理費・事業費等	101,181	69,581	89,527	70,228
	差引き	14,134	-14,078	-20,800	7,260
市の使用料収入（利用料金制を採用していない場合）					

利用者 満足度 調査結果	実施時期	回答数	主な調査内容及び満足度（普通以上の割合）		
	令和8年1月 ～3月	182	公園の安心に対する満足度		96%
			公園のスタッフの対応に対する満足度		92%
			公園の総合満足度		95%

指定管理施設評価 年間評価シート			
施設名	三田市都市公園(有料公園施設8箇所)		施設分類
指定管理者	P&S三田コンソーシアム	施設所管課	都市整備部管理課

4. 各項目における評価内容

評価の観点	評価項目	項目区分	指定管理者セルフ評価	市評価
Ⅰ.基本的なサービスの提供	(1)施設運営に係る協定事項の遵守	適正管理	3 適正	3 適正
	(2)利用者の安全確保	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(3)利用承認、案内等の対応と接遇	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(4)市、関係団体、地域等との連絡調整	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(5)施設の目的に沿ったサービスの提供	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(6)目標の達成度	サービス効果	3 標準	3 標準
Ⅱ.施設の管理	(1)建物保守管理・設備機器類の安全管理	適正管理	3 適正	3 適正
	(2)収納・文書・備品の適正管理	適正管理	3 適正	3 適正
	(3)清掃・衛生管理・警備	適正管理	3 適正	3 適正
	(4)指定管理者が行う修繕	サービス効果	3 標準	3 標準
	(5)コスト削減、環境配慮の取り組み	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
Ⅲ.事業の実施 【事業実施型のみ】	(1)効果的な情報提供	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(2)委託事業（ソフト事業）の実実施計画	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(3)委託事業（ソフト事業）の目標達成	サービス効果	3 標準	3 標準
	(4)自主事業への取り組み	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(5)共生社会の推進に向けた取り組み	サービス効果	5 優れている	4 やや優れている
外部評価委員会 による事業評価	(1)施設運営の工夫・設備等の整備、公園内事故の発生抑制	サービス効果		3 標準
	(2)前年度の実績、評価を踏まえた今年度の事業計画に基づく管理運営の実施	サービス効果		3 標準
	(3)人や環境へ配慮した共生社会の実現	サービス効果		3 標準
	(4)有料公園利用者と利用者以外のニーズ把握・情報発信に努めた管理運営	サービス効果		3 標準
	(5)新規を含む各種イベントの計画・実施・達成度	サービス効果		3 標準
	(6)地域住民や地域団体、企業やボランティアとの連携強化と協力	サービス効果		3 標準
Ⅳ.満足度向上への取り組み	(1)苦情等への対応	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(2)利用者獲得及び収入増加に向けた取り組み	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(3)利用者ニーズに応じた改善	サービス効果	3 標準	3 標準
	(4)利用者の満足度	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
(得点率＝評価項目の評点の合計÷満点×100)			得点率	68%
			総合評価	B

評価項目（項目区分別）における評価区分			
適正管理【3段階】		サービス効果【5段階】	
		5	優れている
		4	やや優れている
3	適正	3	標準
2	課題有	2	やや劣っている
1	要改善	1	劣っている
該当しない評価項目は斜線表示とする			

総合評価における評価区分			
得点率	→	総合評価	
概ね80%以上 ※	→	S	優良
概ね70%以上 ※	→	A	良好
概ね60%以上 ※	→	B	標準
概ね50%以上	→	C	要努力
概ね50%未満	→	D	要改善
※評価項目に1つでも1の評価がある場合は、C以下とする			

5. 総評

指定管理者による所見（年度取組目標に沿った取組結果）
・共同企業体ならではのリソースを活用し、「駒ヶ谷スポーツフェスタ」にて、「エレクトリックバス」を出展、車内に様々な植物を装飾した「バスの植物園」を実施し、好評であった。 ・「下青野パークフェスタ」では、市まちのブランド観光課と協働し、ごみ拾いイベントの実施や、千丈寺湖の魅力紹介を行うことができた。 ・イベント満足度は、5点満点中、駒ヶ谷スポーツフェスタは4.8、下青野パークフェスタは4.8、公園全体の満足度は4.0であり、創意工夫で安全に楽しめる公園を実現できた。
市による所見
【成果】 ・共同企業体ならではの資源を活用し、イベントを企画、実施できており、概ね利用者に好評であった。 ・適切な維持管理を行い、概ね良好な利用環境の提供ができている。また、三田市公共施設予約システムの更新に伴う事務を積極的に行い、円滑なシステム移行に貢献した。 ・他の関係機関や団体と連携を継続した結果、小野公園モネの池の再生により、新たな公園の価値を見出した。また、駒ヶ谷運動公園において阪神タイガース球団によるタイガースアカデミーを誘致することができ、令和8年度以降も継続した連携が期待できる。
【課題】 ・令和7年度、新たな企画を計画し事業の充実を図ったが、講師確保が難しく、開催できなかった事業もあったため、期待した参加者数には達しなかった。今後とも事業の企画段階から関係機関や地域団体、企業との連携を深め、PR活動をより積極的に実施し、参加者数の拡大と事業内容のより一層の充実を求める。 ・施設の老朽化や、公園内樹木の古木化による倒木が見受けられ、公園内の安全の確保への課題がある。
【今後の方向性】 ・令和7年度の事業計画、実績報告を踏まえ、実施が困難な事業の見直しを進め、より効果的な事業にすることで、利便性の向上を図るとともに利用者数の増加を目指す。 ・指定管理者とのリスク分担により、設備の経年劣化による故障等に対し、必要に応じた修繕を実施する。高額な費用がかかるものは、市で予算化し修繕を行うなど、指定管理者と緊密な連携による施設の計画的な維持管理に努める。